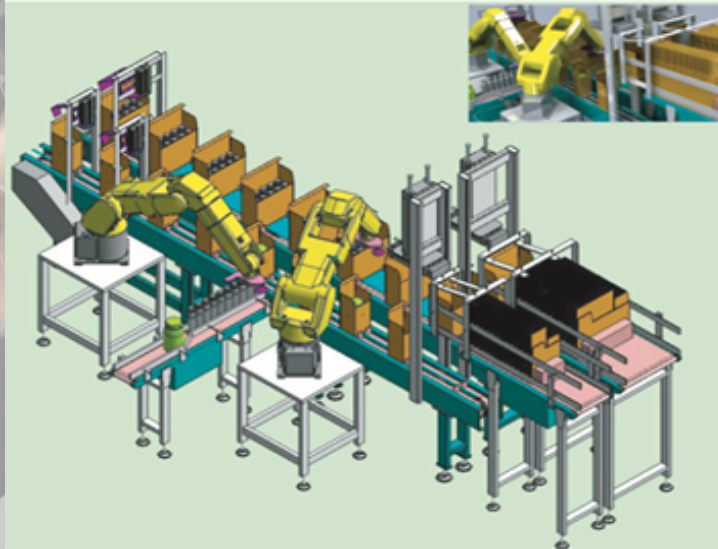




「化粧箱多品種箱詰め設備」導入によるコストダウン(省人化)事例

概要

- 1、化粧箱を自動で組み立て、上流から搬送されてくるワークをロボットにて移載する設備です。
- 2、本装置の特徴はコンベアに沿って化粧箱が組み立てられる事とワーク投入時に化粧箱のフラップを回避する動作をする事です。
- 3、本装置のサイクルタイムは36sec/1ケースです。



年間の人件費削減額

- 1、化粧箱多品種箱詰め設備の導入コストは34,000千円
- 2、作業員5名の省人化に成功
 - 化粧箱組立→1名
 - 化粧箱へのワーク投入→3名
 - 化粧箱封緘→1名
- 3、一人あたりの人件費 200千円/月



200千円/月 × 5名 × 12ヶ月
= 12,000千円

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
自動化装置投資金額	-34,000									
人件費削減額※	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000
投資採算	-22,000	-10,000	2,000	14,000	26,000	38,000	50,000	62,000	74,000	86,000

(単位:千円)

POINT

- 化粧箱多品種詰め設備で作業員5名の削減。
- 2年10ヶ月で、化粧箱多品種箱詰め設備の投資金額を人件費の削減額が上回る。
- 10年間、化粧箱多品種箱詰め設備を使用すれば、導入コストを差し引いても86,000千円の人件費のコストダウンとなる。

株式会社コスモ技研
〒485-0084 愛知県小牧市入鹿出新田285
TEL:0568-71-6571 FAX:0568-71-6570

掲載している画像及び内容は全て株式会社コスモ技研に帰属致します。
当サイトに掲載している画像及び内容の無断転載を一切禁止致します。